

2022年8月3日

各位

株式会社 紀陽銀行

高野山の歴史や文化を伝える新施設 「高野山デジタルミュージアム」グランドオープンについて

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、和歌山県内の観光資源を活かし、持続可能な地域社会の実現に貢献するため、「観光遺産産業化ファンド（以下、本ファンド）」へ出資しております。この度、本ファンドから投資をおこなっている株式会社DMC高野山（代表取締役：大田原 博亮）が手掛ける、世界遺産「高野山」の文化資源の価値や魅力を伝え、旅の休息と地域との交流を実現する新拠点「高野山デジタルミュージアム」がグランドオープンしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

紀陽銀行は、引き続き観光振興などを通じて、地元地域の活性化に貢献してまいります。

記

1. 「高野山デジタルミュージアム」について

所在地	和歌山県伊都郡高野町高野山360番地
施設内容	VRシアター、カフェ（高野山 café雫）、ミュージアムショップ
開業日	2022年8月3日（水）
施設URL	https://www.dmckoyasan.com/digitalmuseum/



「高野山デジタルミュージアム」外観



グランドオープンのテープカット

(1) 「VRシアター」について

映像で高野山を紹介する施設です。上映するのは、高野山真言宗 総本山金剛峯寺の協力のもと、凸版印刷株式会社が開発したVRコンテンツ「高野山 壇上伽藍—地上の曼荼羅—」で、高野山の二大聖地のひとつである壇上伽藍をテーマにしたものです。250インチの大スクリーン、7.1chサラウンド、そして最新のコンピューターグラフィックスを駆使し、臨場感あふれるVRコンテンツを専属のナビゲーターの解説とともに上演します。弘法大師空海が唐より持ち帰った曼荼羅と壇上伽藍との関係を紐解きながら、高野山の魅力を体感いただけます。



VR シアター内観

(2) カフェ・ミュージアムショップについて

高野山精進カレーや出汁茶漬け等の軽食やデザート、猿田彦珈琲株式会社が監修したオリジナルブレンドコーヒーなど、「心に染み入るひと時を」をコンセプトとした「高野山 café 雫」を展開。株式会社DMC高野山が独自に開発したお土産や、地域生産者・地域事業者による高野山を代表するお土産などを多数取り揃えたショップを併設。高野山ならではのひとときを楽しめる空間となっています。



高野山ブレンド



カフェ・ショップ内観



自分で作るこややくん最中

2. 株式会社DMC高野山について

会社名	株式会社DMC高野山
所在地	和歌山県伊都郡高野町高野山799
代表者	代表取締役 大田原 博亮
設立	2020年10月
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用した地域活性化に関する事業 ・文化観光を推進する拠点運営 ・観光地域づくりのためのマーケティングおよびプロモーション等

当行が出資している地域経済活性化支援機構（REVIC）の傘下で、観光遺産産業化ファンドなどの出資により設立されたまちづくり会社です。地域周遊観光を活性化させ地域経済の発展に貢献することを目的としており、当行から人的支援もおこなっております。

以上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール8「働きがいも経済成長も」、ゴール11「住み続けられるまちづくりを」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

